



広告

障害者就労継続支援事業所
株式会社こもれび 新社屋

MAY 2023



なぜ今、「こもれび」は事業拡大をするのか？

こもれびは、8年前から障害をお持ちの方の居場所と働く場所を地域密着で作ってきました。現在、障害者数が**増加傾向**にあり、日本人の全人口から比較してみると、**国民の約8%**が障害を抱えています。その中で働く場所が無く、困っている障害を抱えている方が**約90%**もいると想定されています。

私たちは、この現状を「障害者雇用促進」に力を入れて変えていきたい。

多くの困っている方に、**私たちの福祉サービス**を提供したい。そんな強い気持ちで新社屋を設立しました。

※参照元：内閣府「障害者白書」

環境 environment

元気にイキイキと働いていただくために 配慮した就労場所づくり

障がいをお持ちの方に配慮した作業スペースでは、バリアフリーの安心設計はもちろん、お手洗いや洗面などのスペースも車いすでスムーズに出入りできるよう設計しています。また、利用者様に対して、どのような支援やサービスを行うのか、利用者様の意思のもと、計画として定め支援していきます。



社員育成に力を注ぎ、サービスの質の向上に取り組んでいます。



こもれびでは社員全員で「人としての正しい在り方」を考えたいと思っています。マナーだけではなく心配りを身につけ、一人ひとりの生活と、抱える生きづらさへの理解を深めるために研修体系の構築も進めています。

共生 symbiosis

減災の取り組みにも力を入れます 地域の皆様と共に生きる

こもれびグループは、障がいをお持ちの方の就労場所になるのはもちろん、その他にも地域との共生を目指します。たとえば移動式浄水器では、飲み水確保が可能。非常災害時には職員や地域住民の飲料水として活用します。また、停電時でも電気が使えるソーラー発電も導入しており、PHV車の導入とあわせて、災害時の「電源」として地域住民へ電力を供給することも視野に入れています。



こもれびグループ

障がいをお持ちの方に、働く機会を提供する福祉サービスです。



株式会社こもれび 【本社】〒472-0016 愛知県知立市西中町中長 50-1

Tel.0566-84-5595 <https://komorebi.kmgr.jp>

※「広報ちりゅう」発行経費の一部に充てるため、有料広告を掲載しています。内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

